



**Analytics & Information Management
Cognitive Labサービス**
サービス案内

Cognitiveを活用したビジネス変革への最適解の創出



Cognitive ソリューションをクイックに創出するワークショップ

昨今の急激なビジネス環境の変化に対応し勝ち続けていくためには、CognitiveやIoTなどのNew Technologyの活用が必須となっています。いち早く課題を特定し、どのようにビジネスに採り入れるのか、スピーディで合理的な意思決定がますます強く求められています。

Cognitive Labは貴社の課題を踏まえ、Cognitiveを活用する業務領域・技術を特定し、実現に向けたロードマップを作成する1dayのワークショップです。

特徴

1	デロイト独自のフレームワーク × ナレッジ 経験豊富なファシリテーターが当社ツールを活用して各セッションを効率的、かつ効果的にリードします
2	テーラーメイド型のアウトプット 汎用的なアウトプットではなく、貴社の戦略や課題、ケイパビリティに立脚した、Cognitiveソリューションを整理します
3	ソリューション洗出しから実行計画まで策定 単なるアイデア抽出だけでは終わらせず、次のアクションに繋がる、ロードマップやPoC計画まで策定します

概要

所要時間	半日～1日
開催場所	デロイトトーマツ内 Lab Room
実施方式	少人数のワークショップ形式
参加者	<ul style="list-style-type: none">ファシリテーター（デロイトトーマツ）システム部門（クライアント）業務部門（クライアント）

1 Day Cognitive Lab 実施の流れ

クライアントの課題に立脚したCognitive施策を集中ワークショップ形式で検討します。以下のセッションに沿って、Cognitiveを活用する業務領域・技術の特定、導入効果の整理、ソリューション実現に向けたロードマップの策定まで実施します。

主なセッション内容

Cognitiveに対する理解の醸成

- Cognitiveの定義・基礎技術、Cognitiveの変遷や活用事例を学習します
- 参加者全員が同一レベルで議論できるように、Cognitive知識を高めます



ソリューション洗出し

- デロイト独自のフレームワークを用いて業務課題を抽出します
- ソリューション整理シートを用いて課題に対して適用可能なソリューション(Cognitive技術)をマッピングします

課題	ソリューション	適用性
課題1	ソリューションA	適用可能
課題2	ソリューションB	適用可能
課題3	ソリューションC	適用可能
課題4	ソリューションD	適用可能
課題5	ソリューションE	適用可能
課題6	ソリューションF	適用可能
課題7	ソリューションG	適用可能
課題8	ソリューションH	適用可能
課題9	ソリューションI	適用可能
課題10	ソリューションJ	適用可能

ソリューションの優先順位付け

- ソリューションを実現するために必要な素地をIT・組織・業務の観点から網羅的に診断し、実行難易度を見極めます
- 導入効果や実行難易度の観点から評価を行い、実現の優先度を確定します

ソリューション	1	2	3	4	5
ソリューションA	○	○	○	○	○
ソリューションB	○	○	○	○	○
ソリューションC	○	○	○	○	○
ソリューションD	○	○	○	○	○
ソリューションE	○	○	○	○	○
ソリューションF	○	○	○	○	○
ソリューションG	○	○	○	○	○
ソリューションH	○	○	○	○	○
ソリューションI	○	○	○	○	○
ソリューションJ	○	○	○	○	○

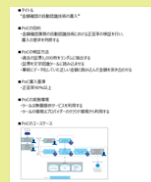
ロードマップ策定

- 優先順位に基づき、ソリューション導入の全体像とその実現ステップを整理します
- マイルストーン、タスク、及びその順序性について、経験豊富なファシリテーターリードのもと、効率的で実現性の高いロードマップを策定します



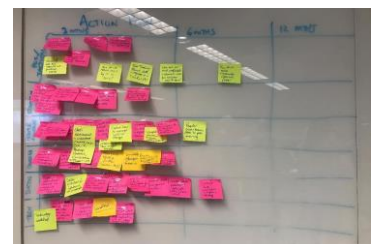
PoC計画策定

- より精緻な効果測定を行うPoC計画を立案し、計画の不確実性の低減を図ります
- PoC計画書フォーマットを用いて必要な論点を網羅的に検討・具体化する計画を策定します



1日のタイムテーブル(例)

1. イントロダクション	15min
2. Cognitiveに対する理解の醸成	60min
3. ソリューション洗出し	90min
お昼休憩	
4. ソリューションの優先順位付け	120min
5. ロードマップ策定	60min
6. PoC計画策定	60min
7. 振り返り	30min



Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社

〒100-8361 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング

Tel 03-5220-8600 Fax 03-5220-8601

www.deloitte.com/jp/dtc

Technology (担当 大平 / 守屋 / 豊島)

Mail: mohira@tohatsu.co.jp, tmoriya@tohatsu.co.jp, htoyoshima@tohatsu.co.jp

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド (英国の法令に基づく保証有限責任会社) のメンバーファームであるデロイト トーマツ 合同会社およびそのグループ法人 (有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社を含む) の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト (www.deloitte.com/jp) をご覧ください。

Deloitte (デロイト) は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組みクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを Fortune Global 500® の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約245,000名の専門家については、[Facebook](#)、[LinkedIn](#)、[Twitter](#)もご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド (“DTTL”) ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または “Deloitte Global”) はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性があります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2019. For information, contact Deloitte Tohmatsu Consulting LLC.



IS 669126 / ISO 27001